

Capy Inc.、不審なIPアドレスを検知する『Capyリアルタイムブラックリスト』の提供を開始

～他社サイトへのアクセス情報などをもとにサイトのセキュリティレベルを強化～

不正ログイン対策ツール「Capyキャプチャ」を開発・提供するCapy Inc.（本社：米国デラウェア州、代表取締役社長：岡田満雄／以下、Capy）は、Capyのサービスを利用するWebサイトに対する攻撃情報およびネット上のブラックIPリスト等を共有することで不審なIPアドレスを検知し、不正ログインをはじめとするサイバー攻撃への対策の精度をさらに向上させる最新機能『Capyリアルタイムブラックリスト』を本日から提供開始することを発表します。

昨今の不正ログイン被害は特定の業界、特定の企業だけにとどまりません。不正ログインにより、漏洩したID・パスワードの組合せを利用した他サイトへの攻撃を繰り返す不正ログインがインターネット業界全体に広がり、攻撃者は繰り返しさまざまな企業のログインページに攻撃を仕掛けています。

Capyを導入しているWebサイトに攻撃をしかけた攻撃者のリストをリアルタイムで取り込み、インターネット上で悪行を繰り返すいわゆる“ブラックIPリスト”をデータベースとして蓄積。『Capyキャプチャ』および『Capyリスクベース認証』によって検知された不審なIPアドレスをデータベースに高頻度でアップデートすることで、攻撃者情報を最新の状態に保ちます。そしてWebサイトにこれらの攻撃者から攻撃があった際には、データベースから不審なIPアドレスを検知可能となるのです。『Capyリアルタイムブラックリスト』は、複雑な実装なども必要なくAPI経由でアクセスできるようになっております。また、キャプチャもしくはリスクベースをご利用にならない企業様には、『Capyリアルタイムブラックリスト』単体でもご活用いただくことができます。

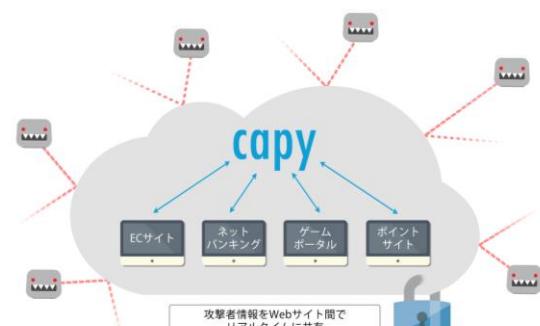
これまでCapyでは、スパムボットによる不正ログイン攻撃からWebサイトを守るツールとして、『Capyパズルキャプチャ』を大手事業者様を中心にご提供してまいりました。また先日サービス提供を開始した『Capyリスクベース認証』では、人間の手による不正ログイン攻撃に対してもしっかりと防ぐことができるようになりました。さらに今回の『Capyリアルタイムブラックリスト』を組合せて使用することで、自社サイト上での防壁にとどまらない、他サイトも合わせたインターネット全体において、不正ログイン被害から御社のアカウント情報等をお守りすることができます。

また、本機能が広く普及することにより、インターネット業界全体での「攻撃者のブラックリスト情報」が自動生成されますので、更にセーフティなインターネット活用が実現可能となるのです。

■『Capyリアルタイムブラックリスト』について

Capy製品をご利用頂いているWebサイトへの攻撃情報、およびオンライン上での不審なIPアドレス情報を集めた“ブラックIPリスト”をデータベース化。攻撃者情報をリアルタイムで他サイトとシェアすることで、不正ログイン検知の精度を向上させる仕組みです。複雑な実装は不要で、API経由で簡単にアクセスすることができます。

→詳しくは[こちらをご覧ください](https://www.capy.me/jp/products/realtimelist) <https://www.capy.me/jp/products/realtimelist>



■『Capyリアルタイムブラックリスト』の開発経緯

Capy Inc.は、2013年12月に高いセキュリティ性とユーザビリティを両立した不正ログイン対策ツール『Capyパズルキャプチャ』のサービス提供を開始し、大手通信事業者、大手ゲーム・メーカー等、国内大手企業を中心に採用されております。また2014年8月には、人間の手による不正ログインも検知することを可能とした『Capyリスクベース認証』の開発に成功。これらの製品をお客様にご提案させて頂く中で、同業他社が不正ログイン被害に遭われた直後に自社でも同様の被害が発生する“同じ業界を狙ったリスト型攻撃”が近年さらに増加傾向にあることが明らかとなりました。同業他社同士、さらにはインターネット全体で攻撃者の情報をシェアすることで、Webサービスの不正な使用を幾重にも防ぐ『Capyリアルタイムブラックリスト』の開発に成功しました。

■Capy Inc.について(詳しくは<https://www.capy.me/jp/about>)

Capy代表である岡田満雄が、京都大学博士課程在学中に「電子すかし」と呼ばれるセキュリティ技術を研究する課程で生まれたアイデアをビジネス化し、2012年10月に米・デラウェア州にCapy Inc.を設立。2013年の12月には、文字型キャプチャが主流であった業界の常識を覆す、パズルにピースを埋め込むだけのゲーム感覚の認証を可能にした、全く新しい不正ログイン対策ツール『Capyパズルキャプチャ』のサービス提供を開始。以来、日本国内の業界トップリーダー企業で続々導入が進んでいます。また、マサチューセッツ工科大学内のコンテストで1位を獲得するなど、国内外の権威あるコンテストで10を超える表彰実績を有し、国内外の投資家及び企業セキュリティ担当者からも注目を集めています。

【会社名】 Capy Inc.

【代表取締役社長】 岡田満雄

【設立】 2012年10月

【本社拠点】 アメリカ合衆国デラウェア州 日本支社: 渋谷区宇田川町19-5-601

【電話番号・URL】 03-6415-2578 · <https://www.capy.me/jp/>

【事業内容】 不正ログイン対策ツール「Capyキャプチャ」の開発・提供、セキュリティコンサルティング等

〈本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先〉

株式会社コーポレートデザイン総合研究所

Capy Inc. 法人広報担当デスク: 大島 oshima@corporate-d.com

TEL:080-4450-8216 / FAX:03-6732-3190

〈本件に関する法人のお客様からのお問い合わせ先〉

Capy Inc. 担当: 森下

TEL:03-6415-2578 (平日 10-18 時)、Email: info@capy.me